アクティブサスコントローラー ランドクルーザー URJ202W(H24.1~H27.8) 取付説明書

▲取り付け時の注意

- ●本体および配線類はハンドル、シフトレバー、ペダル、パーキングブレーキの操作を妨げるような取り付けをしないでください。 運転の邪魔になるばかりでなく事故のおそれがあります。
- ◆本製品は車種別専用ハーネスが設定されている車種専用です。車種別専用ハーネスが設定されていない車種には取り付けできません。また、車種別専用ハーネスが設定されていない車種への取り付けに関するサポー トは一切おこなっていません。
- ●取り付け前に必ずエンジンを停止させ、バッテリーのマイナス端子を外してください。
- ●コネクターを引き抜くときは、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。 コネクターを無理に引っ張ると、ユニットを破損させるおそれがあります。
- ●配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こすおそれがあります。
- ●コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- ●本製品を取り付ける際は、ハーネス、ユニット、配線などがシートレールやペダルに噛み込まれたり、挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品破損やハーネス断線のおそれがあります。 ●本体を自射日光の当たる場所やエアコン吹き出し口付近の温度が極端に変化する場所、熱のこもる場所には保険を担けません。
- は取り付けないでください。変色、変形、故障のおそれがあります。

取付手順(はじめにお読み下さい)

- ① G-セキュリティを設定している場合は、作業開始前にG-セキュリティを解除してください。解除方法については車両の取扱説明書または車両の販売店にてご確認ください。また、HDDナビゲーションはIG-OFF後も6分間動作していますので、バッテリーマイナス端子を外す際はIG-OFF後6分以上経過してからおこなっ
- ②「専用ハーネス接続方法」を参照の上、アクティブサスコンピューターを探します。
- ③ 基本取付図のようにアクティブサスコンピューター、車種別専用ハーネス、車両側ハーネス、コントローラー本体を接続します。
- ④ 接続を再度確認してバッテリーマイナス端子を接続します。
- ⑤ 取扱説明書及び下記説明を参照の上、本製品の初期設定をおこないます。
- ⑥ エンジンを始動して、コントローラーの取扱説明書どおりに動作(車高設定など)することを確認します。
- ⑦ 正常にコントローラーが動作しない、車両のインジケーター(警告灯)が点滅するなどの症状が発生した場合、再度、接続箇所・コントローラーの車種設定を確認します。インジケーターが点滅している場合、バッテリーマイナス端子を6分以上外して記憶を消去してください。
- コントローラーの正常動作を確認したら、コントローラーを適切な場所に設置し、パネルやシートなど内装部品を元通りに戻して取り付け終了です。

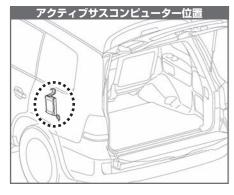
http://www.datasystem.co.jp/

■ [本社]東京都新宿区新宿1-18-2■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

TEL.086-486-0442

弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。

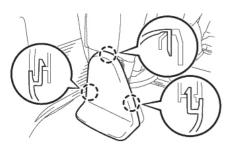
専用ハーネス接続方法



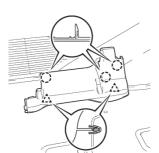
●助手席側サードシート取り外し



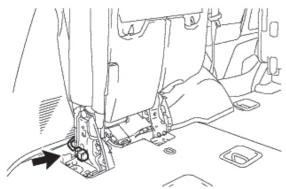
シートを格納する



ヒンジカバーを取り外す



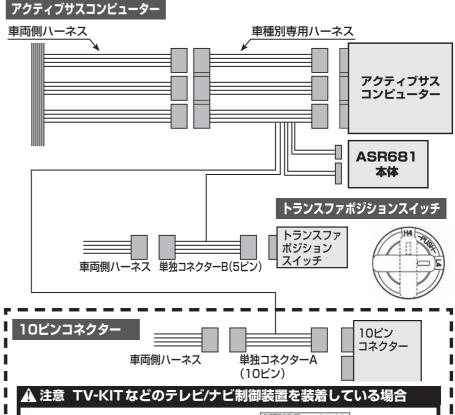
ヒンジカバー No.2 を取り外す

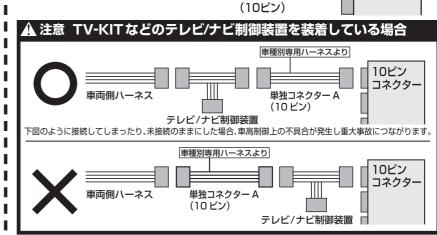


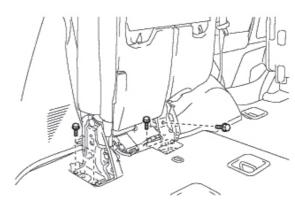
(電動シート車のみ)シートコネクターを切り離す

基本取付図

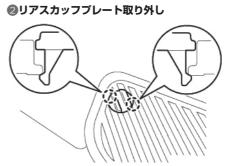
アクティブサスコンピューター



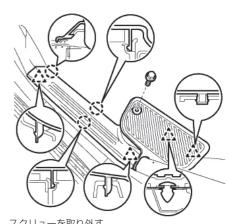




ボルト4本を取り外す

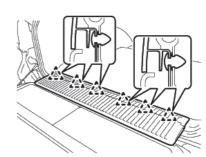


ステップカバーを取り外す



スクリューを取り外す ツメのかん合とクリップを外す

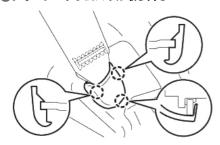




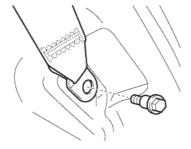
クリップのかん合を外す

専用ハーネス接続方法

4クォータートリムパネル取り外し



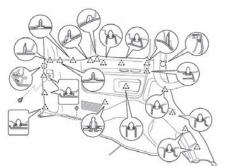
ツメのかん合を外してラップベルトアウターアン カーカバー No.1 を取り外す



ボルトを外してリアシートベルト No.1 のフロアア ンカ部を切り離す

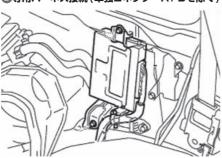


プを巻いたマイナス薄刃ドライバーでツメの セカンドシートを起こす かん合を外してリアシートカバーキャップを取り外す



ボルト 1 本とクリップ 1 個を取り外す クリップとツメのかん合を外す

⑤専用ハーネス接続(単独コネクターA/Bを除く)



基本取付図を参考に、アクティブサスコンピューターと車両側ハーネスとの間に専用ハーネス(単独 コネクターA / Bを除く)を割り込ませる

トランスファポジションスイッチへの接続

⑥パネルクッションL取り外し



斜線の位置に保護テ--プを貼り、リムーバーを使用 してツメのかん合を外す



クリップとスクリューを取り外す ツメのかん合を外す

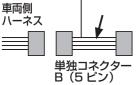
※16の作業の為に取り外したままにしておきます。

③パネルクッションR取り外し



斜線の位置に保護テープを貼り、リムーバーを使用 してツメのかん合を外す

●専用ハーネス単独コネクターB(5ピン)接続

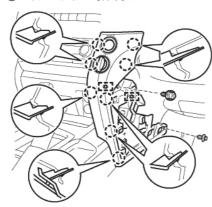


トランスファポジションスイッチ裏側コネクター に、単独コネクターB (5ピン)を割り込ませる

トランスファ

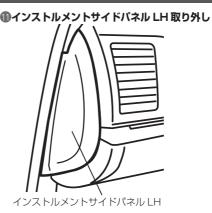
ポジション

②パネルパッド R取り外し



クリップとスクリューを取り外す ツメのかん合を外して各コネクター類を切り離す

10ピンコネクターへの接続

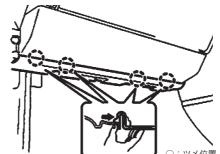


⑩フロントドアスカッフプレート LH 取り外し

ツメのかん合 10 箇所を外す

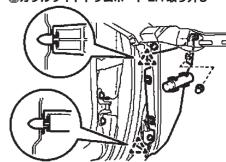
コネクターを切り離し、フロントドアスカッフプ トを取り外す

○:ツメ位置



ツメ 4 箇所のかん合を外す

●カウルサイドトリムボード LH 取り外し



助手席足下のカバー(発煙筒がついているパネル) を取り外す

▲ 危険 下記は、助手席ロワーエアバッグを取り外す作業です。

エアバッグは正しい手順・方法で作業を実施してください。手順・方法を誤ると、作業中にエアバッグが 作動し、生命にかかわる重大な事故につながるおそれがあります。また、取付方法を誤るとエアバッグが 作動しなくなるおそれがあります。

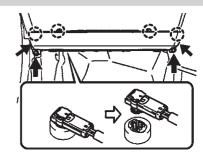
次の事項をよく読み、正しい手順で作業をおこなってください。

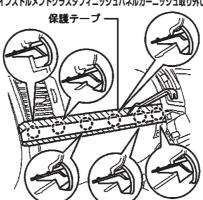
- ●バッテリマイナスターミナルを切り離したあと、90秒以上経過してから作業を開始してください。
- ●エアバッグシステム周辺にある、注意事項を記載したラベルの指示に従ってください。
- ●取り外したエアバッグを絶対に分解しないでください。
- ●エアバッグを落下させたり、ひび割れ・へこみ・欠け・その他の変形がある場合は、自動車販売店で点検を受けてください。
- ●他の車両のエアバッグは絶対に使用しないでください。
- ●高熱や火気に直接さらさないでください。
- ●エアバッグ本体に、グリース・洗浄剤・オイル・水などを付着させないでください。付着してしまった場合は乾いた布などで速やかに拭き取ってください。
- ●エアバッグの取り扱いは、高温・多湿を避け、電気ノイズの影響を受けにくい場所でおこなってください。
- ●エアバッグを取り外した後は、必ず展開面(エアバッグが膨らむ面)を上向きにして、エアバッグの上に物を置いたり、エアバッグの重ね置きをしないでください。

心助手席ロワーエアバッグ取り外し

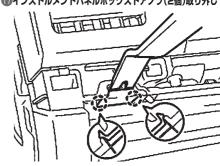
- ・ボルト4本を取り外す
- ツメ4箇所のかん合を外す
- エアバッグコネクターのロックを解除し、コネク
- インストルメントパネル ロワーエアバッグ No.2

○:ツメ位置 ↑:ボルト



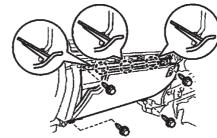


ツメ 6 箇所のかん合をはずしインストルメントクラスタフィニッシュパネルガーニッシュを取り外す



ッメ 2 箇所のかん合をはずしインス ネルボックスドアノブ 2 個を取り外す ノストルメントパ

13グローブボックス取り外し



ボルト2本とスクリュー2本を取り外す

10ピンコネクターへの取り付け



グローブボックス右端のコネクター3つのうち、図の丸枠で示したコネクター (一番上) に単独 クターA (10 ピン) を割り込ませる ノッーょつのうち、上 (一番上)に単独コネ キサス